

「かわいそう」「と」「おいしそう」の境界はどこにあるのか？

山と獣と肉と皮

2020

10/17 saturday

14:00-15:30(13:30開場)

長崎市立図書館 多目的ホール

写真家・繁延あづさ 講演会

聞き手：斉藤礼子(テレビディレクター)

申込：図書館1階カウンター または メール

※詳細は裏面にあります

定員：60名

【主催・問い合わせ】長崎市立図書館 095-829-4946

「かわいそう」と「おいしそう」の境界はどこにあるのか？

長崎在住の写真家・繁延あづささんの著書『山と獣と肉と皮』の出版を記念して、講演会を開催します
撮影エピソードはもちろん、「獣を殺すこと」「料理すること」「食べること」と向き合うなかで繁延さんが感じた、命と人のつながりについてお話していただきます



繁延 あづさ (しげのぶ あづさ)

長崎在住。「出産写真」をライフワークに、雑誌や広告の撮影などで活躍。主な著書に『うまれるものがたり』(マイナビ出版)、『長崎と天草の教会を旅して』(マイナビ出版)など。『こどものみかた 春夏秋冬』(福音館書店)では写真を担当。現在、福音館書店発行の雑誌「母の友」で連載の写真を担当している。



聞き手：斉藤 礼子

テレビディレクター。1992年NBC入社。主なディレクター作品に「中倉さんちの食べ物絵ごよみ」(2015年日本民間放送連盟賞優秀賞)。プロデュース作品に「げなパネ！」(2018年日本民間放送連盟賞特別表彰部門青少年向け番組優秀賞)。2020年10月から長崎ケーブルメディア出向。

『山と獣と肉と皮』

繁延 あづさ / 著 亜紀書房

2020年9月25日発売

申込方法

申込先：図書館 1階カウンター または メール
メール宛先：kikaku@lib.city.nagasaki.nagasaki.jp
件名：しげのぶあづさ講演会
本文：氏名・電話番号

個人情報は本イベントに関するのみに使用し、適切に管理いたします
必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合があります

山と獣と肉と皮

繁延 あづさ

生猪肉
はじめました。

写真家にして、一人の母親が撮り、料理してきた獣たちの「死と再生」のドキュメント

獣を殺す／料理する／食べる。そこに生まれる問いの、なんと強靱にして、しなやかであることか。いのちをめぐる思索の書。母として、写真家として、冒険者として、死、出産、肉と皮革を、穢れから解き放つために。

推薦！ 赤坂憲雄氏